

図3 「売上減少」の具体的内容(重複回答可)

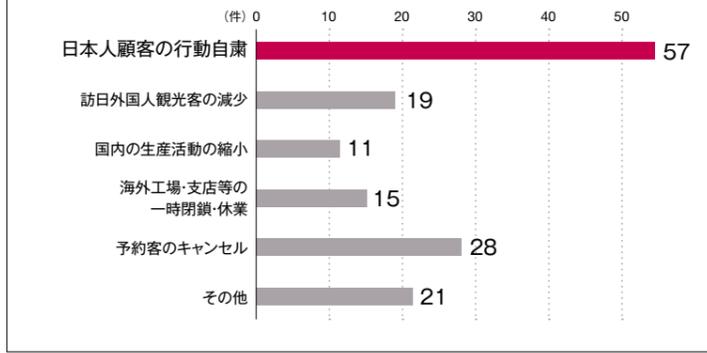


図2 影響の内容

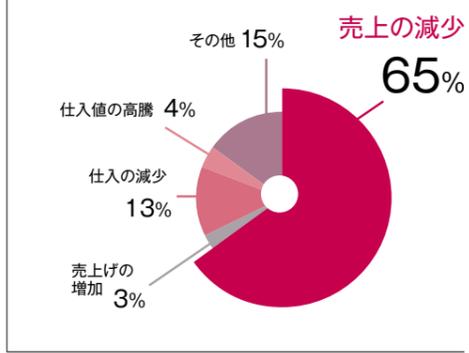
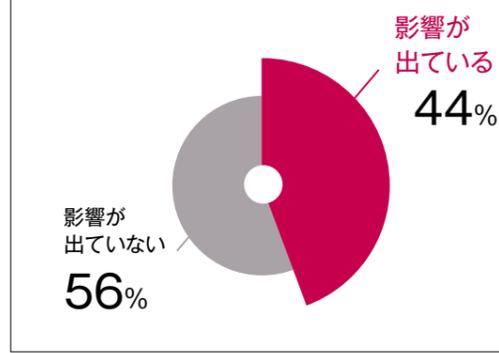


図1 企業経営への影響の有無



# 「新型コロナウィルス」が与える企業経営への影響は

## 予約取り消しなど、行動自粛で消費が減退

世界的に大きな影響をもたらしている新型コロナウイルス感染症によって、会員企業がどのような影響を受けているかについての緊急調査を行い、報告書をまとめました。その概要をお知らせします。



### ◎調査の概要

調査目的	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う企業経営への影響について、その実態を把握することにより、今後の商工会議所事業を行う上での基礎データとするため。
調査期間	令和2(2020)年2月21日(金)~29日(土)の9日間
調査対象者	1013件 当所役員・議員(140件)、部会役員・評議員(480件)、青年部(241件)、女性部(60件)、振興委員(25件)など ※重複150件と推計し、調査対象者はおよそ860件としました。
調査方法	調査票をFAXにて送信、回答
有効回答数	286件(回答率33.3%)

本調査は、緊急的に実施したものであり、調査期間中に栃木県内での感染者が確認されるなど、状況が次々に変わっています。本調査結果を参照する際には、そのことに留意してください。

本調査報告書の全文は、当所ホームページからダウンロードできます。

### 約半数の企業が「影響あり」と回答

回答企業の業種構成は、サービス業(22%)、製造業(18%)、建設業(17%)、卸売業(12%)、小売業(11%)、飲食業(6%)、その他(14%)となっております、市

内の企業活動をほぼ網羅したものとなっております。

企業経営への影響の有無に関する問いには「出ていない(56%)」「出ている(44%)」と回答がありました(図1)。影響が出ていると答えた企業の割合が多かった業種は、飲食業(75%)、小売業(65%)、卸売業(61%)でした。

具体的にどのような影響が出ているかについては、「売上の減少(65%)」「仕入の減少(13%)」「仕入値の高騰(4%)」「売上の増加(3%)」「その他(15%)」でした(図2)。

「その他」回答の主なものは、「出店予定展示会中止(精密機械)」「機器・器具等の材料が入荷できない(通信設備)」

### サービス業

◎3月の仕事は約70%以上がキャンセルの見込み。(イベント企画)

◎夜の宴会の減少により利用客が4~5%減少。(タクシー)

このように、調査時点でも全業種で大きな影響が出ていることがわかりますし、今後もさまざまな影響がでてくると予想されています。

### 今後は危機対策マニュアルの整備も

続いて、新型コロナウイルス対策として何を実施しているか、また今後何を実施する予定かについての質問では、全業種で「従業員への注意喚起(実施済み230件、検討中123件)」と「マスク・消毒等の励行(実施済み219件、検討中124件)」が最も多く、続いて「会議やイベント等の延期・中止(実施済み79件、検討中75件)」「海外出張の見合わせ(実施済み54件、検討中28件)」となっております。

また今後検討している対策で多かったのは「対応マニュアルの作成(40件)」「BCPの対応強化(38件)」でした。今回の新型コロナウイルス感染症による危機意識を企業防衛の充実に転化する企業が増えていると思われる。

最後に、行政や商工会議所などへの意見要望について見ていきます。

●情報収集や支援などを早急に実施してほしい。(建設業)

●感染拡大防止のため一定期間の自粛はやむを得ないが、体力のない中小企業にとっては死活問題になる。政府や自治体による緊急支援が求められる。(卸売業)

●早急な運転資金の借入相談。(飲食業)

●補助金などの支援制度の検討。(サービス業)

●運転資金の緊急助成または融資の実施。また被害を受けた中小企業などへの支援・対応。(その他)

今回の調査は2月に実施しましたが、その後も新型コロナウイルス感染の拡大が続いており、終息時期も不透明です(3月末日現在)。そのため、当面は生産および消費の縮小が続くと予想されます。

国や自治体による支援策も続々と発表されていますが、企業にとっては今後も厳しい経営が予想されます。

当所では、行政や他経済団体などと連携を密にしながら、きめ細やかな支援をしていきたいと考えています。

本号に別冊で「新型コロナウイルス感染症支援ガイドブック」を同封していますので、ぜひご覧ください。



新型コロナウイルスの影響に関する緊急実態調査報告書(全文)

